

第 27 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 2 年 10 月 9 日（金） 17：00～17：30
開催場所	研究所棟 1 階多目的室 1
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、森淑子、太田日出、小林江里香、濃沼政美、後上順子、千葉俊之、奥田晶彦、那須行信、伊藤なほ子、松嶋由紀子、山代きよみ、増田義重
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下の通りである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>①新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R20-34：手根管症候群の診断基準策定のための多施設共同研究：頸椎症との鑑別 ＜整形外科：時村 文秋＞ <p>修正の上承認：「CTS 患者と年齢をマッチさせて登録する」という文言について確認すること。 説明文書の記載について倫理指針に則り、再度修正すること。</p> <p>【報告】</p> <p>②迅速審査結果（新規申請）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R19-06：胃がん胃切除後高齢患者における退院後の効果的な栄養指導方法の検討 ＜栄養科：引地 和佳子＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R20-29：剖検例を用いた下垂体機能不全についての研究；下垂体疾患の抽出、病理組織学的所見の評価方法の確立、全身疾患との関連性の検討 ＜病理診断科：井下 尚子＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R20-35：筋萎縮性側索硬化症におけるイノシトール 6 リン酸キナーゼの役割 ＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R20-39：剖検脳を用いたタウ蛋白リン酸化促進機構の解明に関する研究 ＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R20-48：虚弱のリスクがある高齢者を把握し社会参加を促進するための調査研究（第 2 回調査） ＜社会参加と地域保健研究チーム：北村 明彦＞ <p>承認</p> <p>③迅速審査結果（変更申請）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R17-14：Lewy 小体病（パーキンソン病 (PD)、Lewy 小体型認知症 (DLB)、pure autonomic failure (PAF) の総称) に対する皮膚生検診断の有用性と臨床への貢献に関する実証研究 ＜脳神経内科：岩田 淳＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R15-20：高齢者のフレイル評価の意義に関する研究 ＜糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚＞ <p>承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R17-41：適時適切な医療・ケアを目指した、認知症の人等の全国的な情報登録・追跡を行う研究 ＜糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚＞ <p>承認</p>

- ・ R17-41：適時適切な医療・ケアを目指した、認知症の人等の全国的な情報登録・追跡を行う研究
＜糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚＞

承認

- ・ R19-30：東京都板橋区を中心とした脳卒中急性期病院と回復期リハビリテーション病院の実態調査による脳卒中治療および影響を及ぼす因子についての疫学的研究

＜板橋区脳卒中懇話会：代表世話人 弓倉 整＞

承認

- ・ R19-49：認知症のリスクをもつ高齢者に対する進展予防を目指した多因子介入によるランダム化比較試験（Ver2.1）

＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞

承認

- ・ R19-49：認知症のリスクをもつ高齢者に対する進展予防を目指した多因子介入によるランダム化比較試験（Ver2.2）

＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞

承認

- ・ R20-37：精神神経疾患の原因解明および診断法・治療法の開発に関する研究

＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞

承認

- ・ R20-38：神経変性疾患および精神疾患における凝集性タンパク質の構造・機能解析

＜老年病理学研究チーム：齊藤 祐子＞

承認

- ・ R20-45：種々の神経精神疾患におけるグリアイメージング：11C-CB184 と 18F-THK5351 を用いた初期臨床研究

＜神経画像研究チーム：石橋 賢士＞

承認

④研究計画等 修正報告書

- ・ R20-08：高齢者における聴覚機能改善に伴う複合効果の検討

＜社会参加と地域保健研究チーム：桜井 良太＞

- ・ R20-27：長期療養施設における BPSD 緩和のための介入事例の前向き調査（「認知症の人のより良いケアを検討するための研究」）

＜福祉と生活ケア研究チーム：島田 千穂＞

⑤2020年9月度の第26回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上